エフギャップ

# FGAP導入の手引き





#### はじめに

福島県では、安全性が客観的に担保された県産農産物を、安定的に消費者に届けるため、認証GAPの取得を推進しています。 生産者の皆さんがGAPに取り組むことにより、次のような効果が期待されます。

- ○農作業事故の防止
- ○食品事故(農薬の誤使用、異物混入など)の防止
- ○経費の節減による経営改善 など

GAP認証農産物の生産を拡大するとともに、「GAP=安全・安心」というイメージを広めることで、県産農産物の魅力を、より多くの方々に実感していただきたいと考えています。





ASIAGAP







食品安全

環境保全

労働安全

人権保護

農業経営管理

#### ふくしま県GAP(FGAP)

平成29年に、放射性物質対策を含む福島県独自のGAPとして創設しました。令和4年12月からは、認証基準に人権保護などを盛り込み、国際水準GAPとして運用しています。



## GAPとは?

#### ちょっとした対策で農場のリスクが軽減します!





#### 農業者を守るGAP

農作業事故や農薬の誤使用、農産物への異物混入など、農業には様々なリスクがあります。それらのリスクから農業者を守る、いわば守備力を上げる取組がGAPです。

1

## GAPに取り組んでみませんか?

**GAP** (Good Agricultural Practice:農業生産工程管理) は、は種・定植等から収穫・出荷までの過程について、適切なやり方を決めて実践し、適正に行われているかチェックし、改善していく、持続的な活動のことです。









改善を繰り返す



### 食品安全

取扱例 使用する器具や作業場の衛生管理 食料生産に携わる者として 生産物の安全を確保

生産工程に潜む食品安全上のリスクを把握し、対策を講じる



## 環境保全

取扱例 騒音や悪臭などへの対策。 廃棄物の適切な処分

未来のための自然環境の 保護と地域社会との共生

生産活動が周辺環境に与える影響を 把握し、対策を講じる



#### 農場経営管理

取扱例 業務ごとの責任者の設定

農作業に携わる全員がやりがいを持って働ける環境をつくる

経営方針や役割分割、農場ルール 等の整理・見通しを行い、より良い 農場を目指す

**5**つの分野・視点で チェックします

#### 人権保護

取扱例 性別、国籍、宗教などで作業者を差別しない **働く人の人権を守る** 



差別や偏見がない職場環境をつくるとともに、労務管理を適切に行う

#### 労働安全

取扱例 機械の使用方法、注意・禁止事項の確認と実践 **働く人の安全を守る** 

農場や農作業に潜む危険な箇所や 作業などを把握し、対策を講じる



## GAPのメリット



過去のデータが見られるので、 勘や経験に頼らなくなった 栽培方法の一元化で、以前より 生産コストが削減された

みんなとのコミュニケーションがとりやすくなった

具体的な目標があるので、働く楽しさを感じる



法令遵守で、過度な残業もなくなったし、ワークライフバランスもバッチリ!

取引先を開拓するときも、製造工程の安全性を説明できるので成約率が高くなった





3

#### FGAP認証取得者インタビュー

FGAP認証を取得した生産者に聞いてみました。

#### 会津永島オーガニックファーム (会津若松市)

永島 幸俊 さん

#### 葉ねぎでFGAPを取得

有機農業(有機JAS認証取得)で、 米やきゅうり、なす、ピーマン、いちごなど も栽培



#### GAPを取得したきっかけは?

東京オリンピック・パラリンピックをきっかけにして、仲間と一緒にGAP認証取得を目指したことがきっかけ。GAPは環境に優しい農業を目指しているものなので、時代の流れとしても重要だと感じました。

JAS認証を受け、有機農業をやっているので、 農産物を「作る」ところの安全性は説明ができます。作った後納品までの間はどうだろうと考えた 時、GAPでは、生産から出荷するまでのリスク管 理ができるので、取引先にも安全・安心な生産工 程であることが説明できることも取得の後押しと なりました。



#### GAPを取得してよかったこと

具体的なことだと、土壌分析をすることにより、 適切な量の施肥が出来るようになり、肥料の量の 削減になりました。整理整頓や清掃なども習慣化 され、衛生面でのリスク管理が徹底してでき、安 全意識がより高まりました。

これまで何気なくやっていたこと、惰性でやっていたことも、「GAPでは大丈夫だろうか」とやるべき作業の理由付けをすることができ、一緒に

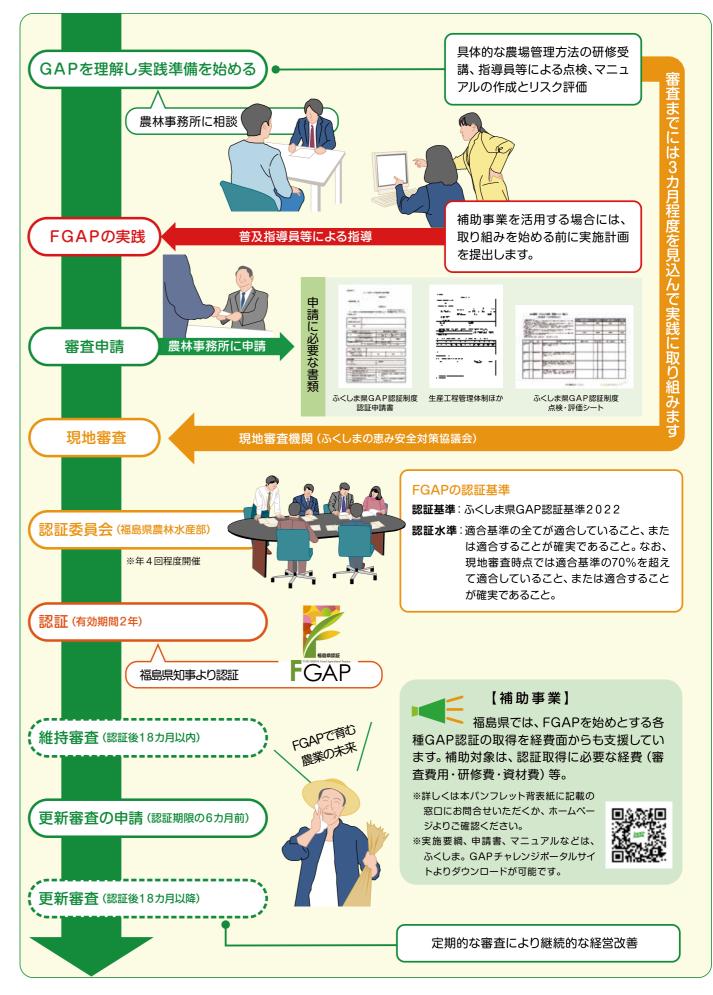
農作業をしている家族 内の共通理解を持つ ことができたことはよ かった。多くの従業員 がいるような農場も GAPの導入を通じて、 労働者の共通理解を 持つことができ、作業 の効率化を図ることが できると思います。



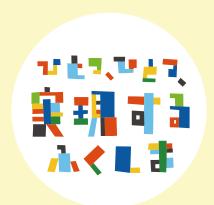
#### 生産者の皆さんへのメッセージ

社会の潮流に対して、農家ができることがたくさんあると思います。GAPは農業のSDGsを支えるツールなので、まずは福島オリジナルのFGAPから初めてみることをお勧めしたいです。

## FGAP(ふくしま県GAP)認証を取得するまで







#### お問い合わせ先 GAP実践のための支援制度の紹介や取り組むにあたってのアドバイスを行っています。

福島県農林水産部 環境保全農業課 電話 024-521-7342 FAX 024-521-7938 福島県農林水産部 林業振興課 電話 024-521-7432 FAX 024-521-7908

県北農林事務所 農業振興普及部 電話 024-521-2609 FAX 024-521-2851

県北農林事務所 伊達農業普及所 電話 024-575-3181 FAX 024-575-3064

県北農林事務所 安達農業普及所 電話 0243-22-1127 FAX 0243-22-5839

県中農林事務所 農業振興普及部 電話 024-935-1321 FAX 024-935-7030

県中農林事務所 田村農業普及所 電話 0247-62-3113 FAX 0247-62-6069

県中農林事務所 須賀川農業普及所 電話 0248-75-2181 FAX 0248-72-8331

県南農林事務所 農業振興普及部 電話 0248-23-1563 FAX 0248-23-1559

会津農林事務所 農業振興普及部 電話 0242-29-5307 FAX 0242-29-5314

会津農林事務所 喜多方農業普及所 電話 0241-24-5743 FAX 0241-24-5746

会津農林事務所 会津坂下農業普及所 電話 0242-83-2113 FAX 0242-82-3951

南会津農林事務所 農業振興普及部 電話 0241-62-5264 FAX 0241-62-5256 相双農林事務所 農業振興普及部 電話 0244-26-1151 FAX 0244-26-1169

相双農林事務所 双葉農業普及所 電話 0240-23-6473 FAX 0240-22-2560

いわき農林事務所 農業振興普及部 電話 0246-24-6162 FAX 0246-24-6196

県北農林事務所 森林林業部 林業課 電話 024-521-2632 FAX 024-521-2851

県中農林事務所 森林林業部 林業課 電話 024-935-1367 FAX 024-935-1389

県南農林事務所 森林林業部 林業課 電話 0247-33-2123 FAX 0247-33-6949

会津農林事務所 森林林業部 林業課 電話 0241-24-5734 FAX 0241-24-5748

南会津農林事務所 森林林業部 林業課 電話 0241-62-5375 FAX 0241-62-5387

相双農林事務所 森林林業部 林業課 電話 0244-26-4304 FAX 0244-26-1216

相双農林事務所 富岡林業指導所 電話 0240-23-6084 FAX 0240-25-8553

いわき農林事務所 森林林業部 林業課 電話 0246-24-6192 FAX 0246-24-6179

いつでもどこでも 県内GAPに関する最新情報が入手出来る

